

東京会場で国試学習説明会実施（報告）

8月27日（日）東京TKP市ヶ谷カンファレンスセンターで、国試学習説明会を実施しました。スカイプを利用し東京の参加者と本学（神戸）の国家試験担当教員との個別相談の時間も設けました。東京都在住者だけでなく静岡県や千葉県、神奈川県などからの参加者もあり、お互いのモチベーションを上げる機会になりました。残り6か月、正念場です。

お互い、計画的に国家試験合格を目指し乗り越えましょう。



以下、配布資料より一部抜粋

看護師国家試験期日：平成30年2月18日（日曜日）

合格者の発表：平成30年3月26日（月曜日）午後2時

看護師国試合格対策」ワンポイント

1 自己の学習計画の再構築（4月に配布された計画表に基づいて）

* 優先順位を決める

卒業のための実習と仕事・家事、国家試験学習対策の折り合いをつける

冬が来る前に卒業に要する全単位を修得すること

実習と国家試験は連動する。実習中は実習と同じ国家試験の科目の勉強をする
上手に時間を使っていこう。置かれた立場は違うけど、与えられた時間は平等
「何のために、誰の為に？それは何故？」

2 国家試験の過去問題集は必ず、すること

間違ったところは自己の弱点⇒必ず、教科書に戻って正答の根拠がわかること
繰り返し、問題を解く

3 新出題基準は過去問にはないのでどうするか

- できれば模試を受験していく。
- 教科書を読む⇒自分で問題を考える。

自己の国家試験対策ノート作り、整理

4 国試合格を勝ち取る具体的な得点目標は？

1) 必修は 45 点以上 (50 点満点) を目指す

必修テスト⇒ () の暗記ではダメ

「文章全てを暗記するつもり」で、確実な暗記

2) 一般状況は 180 点以上 (250 点満点)

A 一般対策

①国家試験の過去問題を解く時は、ただの暗記ではダメ
なぜ、これが正解なのか。知と知をどうつなげるかに進む
なぜ？ どうして？

②頻出疾患（脳梗塞、心筋梗塞、統合失調症・・・）といえば、治療は？ 症状は？

なんとなく見るのではなく、時々白紙に書きだしながら頭に入っているか確認

* 数問、見慣れた問題で確認もしてみる

③近年の社会情勢と問題はリンクする

- ・入院期間は短縮化⇒在宅の視点、退院指導
- ・せん妄、平均初産年齢などの晩婚化、虐待を受けている子どもと家族の看護
人獣共通感染症、熱中症、集中豪雨被害など・・・トピックス

B 状況対策 (各 2 点)

国家試験問題の著しい長文化傾向に備えること

(長文の中から必要な情報を読み解く能力が求められている、時間配分も重要)

5 その他：

- ・頭はクールによく考えて「得点につながる学習をすること」
- ・健康管理：インフルエンザ等の対策も万全に
- ・毎日、学習時間を確保すること。集中できる時間、場所（図書館等、勉強机確保）
- ・年が明けたら、生活リズムは朝型にすること（日中、覚醒していること）、夜型は絶対、禁忌。メリハリのある生活
- ・受験前日；眠れなくても、床につこう